

地蔵田遺跡では、ボランティア団体である「弥生っこ村民会」が活躍しています！



史跡 地蔵田遺跡

弥生っこ村



地蔵田遺跡（弥生っこ村）

木柵で囲まれた弥生時代前期（2,200年前）のムラが
全国で初めて発見された遺跡。
全国にさきがけて、
市民による手づくり整備を行いました。



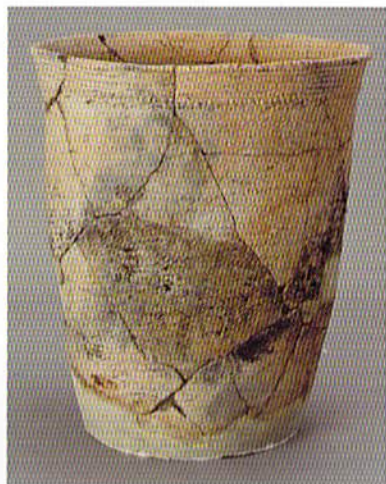


縄文時代 前期～中期初頭の 御所野台地

縄文時代前期(6千～5千年前)は、氷河期が終わった後の最も温暖な時期にあたります。暖かい気候が豊富で安定した食料資源をもたらした結果、定住の度合いが高まり、大きなムラが出現し始めました。

地域色が鮮明になるのもこの時期で、東北地方では秋田市付近を境に南と北の文化圏が形成される他、中期初頭にかけては、北陸地方の土器も出土しています。

御所野台地でも、大木式(南の土器)・円筒式(北の土器)・北陸地方の土器がみつかっています。このことから、台地上では、人や物の広範囲におよぶ交流が活発に繰り広げられた、と考えています。



円筒下層d式土器
[縄文時代前期後葉]



北の土器と北陸の土器の特徴が混じり合った土器
[縄文時代前期後葉]

弥生っ村・出土品展示施設

ご利用案内

観覧時間 午前9時～午後5時
土・日・祝日は
ホフンアィアガイドが常駐しています
午前10時～午後4時(11月は3時まで)

観覧料 無料
開館日 4月1日～11月30日

● 問い合わせ

秋田市山王 2-1-53
秋田市教育委員会文化振興室
電話 018-866-2246
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ed/cl/zizouden.htm>



出土品展示施設

史跡地藏田遺跡の出土品を、パネルや映像などを交えて紹介する他、御所野台地の遺跡群についての企画展示コーナーもあります。

周辺案内図



所在地

秋田市御所野地藏田三丁目
御所野総合公園内